

アジア・アジアパラ競技大会に関する第1回懇談会資料

筑波大学スマートウエルネスシティ政策開発研究センター

髙橋義雄 体育系准教授 博士(スポーツウエルネス学)



新たな大会理念の構築に対するご提案

- ・誰もが言えるシンプルかつ具体的な大会理念
- ・アジアの人々が共有できる大会理念
- ・アジア・アジアパラ大会を通じて解決する社会課題を表現する大会理念
- ・大会関連の活動の際に常に立ち返れる大会理念
- ・大会終了後に愛知・名古屋で成果が評価できる大会理念



「アジアの子どもの未来のために」

少子化問題、子どもの貧困問題

子どもを産み・育てたくなる健幸(ウエルネス)な社会制度、環境の整備

競技大会までの4年間をイベント期間とした継続的なプラットフォーム

市民、民間組織(営利・非営利)、行政、スポーツ界の連携・協働

アジアで活躍する組織・団体との協働した活動